

高専から拓くエネルギー・環境研究と人材育成

エネルギー問題や地球温暖化は、人類の未来に直結する喫緊の課題である。その解決には持続可能な社会を目指す研究開発が不可欠だが、同時に、社会に氾濫するフェイクニュースを見抜き、科学を正しく判断するリテラシーの育成も急務となっている。この技術開発と人材育成という二つの要請に対し、高等専門学校（高専）はユニークな役割を担う教育機関である。15歳からの早期専門教育と、限られたリソースの中で「工夫して課題を解決する力」を育む教育環境がその核となる。本稿では、筆者が取り組むエネルギー・環境分野の研究を紹介するとともに、その知見を活かした高専における教育実践、特にデータ分析を通じて科学的判断力を養う取り組みの重要性について述べる。…